

授業科目一覧

■基礎コース

1科目から、どなたでも受講可能です。

分類	科目名	内容	授業時数	受講方法	担当教員・実務家名	所属
選択必修1	土壌肥料の基礎	農耕地土壌の特徴と肥培管理の留意点を解説します。また様々な肥料の特性と施肥に関する基礎知識を解説します。	6	遠隔	松本 真悟(実務家教員)	島根大学生物資源科学部
選択必修1	病害防除の基礎	作物栽培における病害防除の注意点と対策を紹介するとともに適切な農薬の使用方法についても解説します。	6	遠隔	上野 誠	島根大学生物資源科学部
選択必修1	虫害防除の基礎	害虫による農作物の障害を紹介するとともに、その防除技術について解説します。	6	遠隔	泉 洋平(実務家教員)	島根大学生物資源科学部
選択必修1	農業経営の基礎	農業経営を行う上において知っておきたい基礎的な知識を解説するとともに、集落営農や営農法人の在り方について紹介します。	6	遠隔	森 佳子	島根大学生物資源科学部
選択必修2	野菜花卉栽培の基礎	基本的な野菜・花丹栽培技術を解説します。	10	対面・遠隔	浅尾 俊樹 田中 秀幸	島根大学生物資源科学部
選択必修2	果樹栽培の基礎	果樹栽培を行うための様々な果樹の生理生態について解説するとともに、栽培技術を紹介します。	10	対面・遠隔	松本 敏一(実務家教員)	島根大学生物資源科学部
選択必修2	水稻栽培の基礎	水稻栽培を行う上での基本的な栽培技術を紹介し、さらにコメの品質を高めるための肥培管理について解説します。	10	対面・遠隔	氏家 和広(実務家教員)	島根大学生物資源科学部
選択必修2	畑作物栽培の基礎	ダイズやアズキなどの豆類およびサツマイモを中心としたイモ類の基本的な栽培技術を解説します。	10	対面・遠隔	門脇 正行 城 惣吉	島根大学生物資源科学部
選択必修2	森林学の基礎	森林管理の基本となる森林の立地環境に関する基礎的な知識を習得します。	10	遠隔	山下 多間 橋本 哲	島根大学生物資源科学部
選択	実習：果樹	果樹栽培に必要な作業と方法について実習を通じて学習します。	6	対面・遠隔	松本 敏一(実務家教員)	島根大学生物資源科学部
選択	実習：野菜	野菜栽培に必要な作業と方法について実習を通じて学習します。	6	対面・遠隔	田中 秀幸	島根大学生物資源科学部
選択	実習：畑作物	芋や豆等の畑作物栽培に必要な作業と方法について実習を通じて学習します。	6	対面・遠隔	門脇 正行 城 惣吉	島根大学生物資源科学部
選択	実習：育林作業	森林管理に必要な作業について基本的な事項を実習を通じて学習します。	6	対面	山下 多間 森林科学部門技術室	島根大学生物資源科学部

■発展コース

正規履修の方が対象となります。

分類	科目名	内容	授業時数	受講方法	担当教員・実務家名	所属
選択必修3	施肥設計の実践	水稻、野菜、果樹などの農作物を生産する上で重要な施肥の理論を解説し、収量や品質を向上させるための実践的な施肥技術を紹介します。	6	対面・遠隔	松本 真悟(実務家教員)	島根大学生物資源科学部
選択必修3	農薬の科学	様々な農薬の環境中の動態を学ぶとともに法律に基づく農薬の適切な管理を修得する。	6	遠隔	柴山 弘介(実務家教員)	島根大学生物資源科学部
選択必修3	集落営農の現場	営農組織の役割を解説します。	6	遠隔	森 佳子	島根大学生物資源科学部
選択必修3	GAPの実践	農産物の安全性を担保する上で重要な生産工程管理について解説します。特に島根県独自の認証制度である「美味しなね認証」について詳しく紹介します。	6	遠隔	松本 真悟(実務家教員) 鶴永 陽子(実務家教員)	島根大学生物資源科学部 島根大学人間科学部
選択必修4	有機農業の理論	間違った理解や曲解されがちな有機農業について科学的な見地から客観的な評価を行い、実践可能な方法について解説。	10	遠隔	松本 真悟(実務家教員)	島根大学生物資源科学部
選択必修4	六次産業化の実践	農産物の収益性を高める六次産業化の実践例を紹介するとともに、六次産業化の成功のカギを解説します。	10	対面・遠隔	松本 敏一(実務家教員) 外部講師(実務家教員)	島根大学生物資源科学部 学外
選択必修4	農産物の品質管理	農産物の栄養成分について解説します。	10	遠隔	鶴永 陽子(実務家教員)	島根大学人間科学部
選択	機能性食品開発	植物の機能性と加工食品開発について学びます。	10	遠隔	室田 佳恵子・池浦 博美 吉清 恵介	島根大学生物資源科学部
選択	スマート農林業・地域農林業DX	特徴的な水耕栽培や様々な計測機器を用いた環境管理を通じた栽培方法を紹介します。	10	対面・遠隔	浅尾 俊樹・門脇 正行 松本 真悟・米 康充(実務家教員) 白井 匡人	島根大学生物資源科学部 島根大学総合理工学部
選択	森林資源管理学	人工林の資源管理方法を習得します。	10	遠隔	高橋 絵里奈	島根大学生物資源科学部
選択	実習：DX農林業	ITやDX農林業について実習を通じて学習します。	6	対面・遠隔	松本 真悟(実務家教員) 米 康充(実務家教員)	島根大学生物資源科学部
選択	現場見学・体験	実際の現場を訪問し、話を聞いたり体験する機会を持ちます。	6	対面	松本 敏一(実務家教員) 山下 多間・門脇 正行	島根大学生物資源科学部

※基礎コースの選択必修1と2のうち各2科目を含む50時間以上の科目を履修すると発展コースに進むことができ、さらに発展コースの選択必修3と4のうち各2科目を含む40時間以上の科目を履修すると本コース修了となります。

※部分受講生及び履修証明書の発行を希望されない場合、科目の選択は自由です。また、科目は後からでも追加受講可能です。